

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

4 23

令和8年 8 月 日

(宛先)岡崎市長

団体名 全日本年金者組合岡崎支部

代表者 鈴木 常夫

構成員 400人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

組合員のカた、組合員の生活と健康を守り、生活水準の向上を図るとともに、文化向上などをめざします。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
2025年 4月15日	東部地域 交流センター	60人	20人	生バンドの演奏により、樽の歌を参加者全員で歌う
2025年 8月16日	東部地域 交流センター	61人	25人	生バンドの演奏により、うたの歌を参加者全員で歌う
2025年 11月13日	りふら ホール	80人	30人	マリンバンドの演奏会を行った。
2026年 2月10日~15日	岡崎市 美術館	700人	300人	絵画、書などの作品を展示

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

「うたの会」「音楽鑑賞」「美術作品展覧会」を通じて、市民の文化向上に貢献することになった。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

岡崎市長の文化的教養の向上に寄与する活動ができたこと、楽しめたこと。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。